

和剣

VOL. 72

2011年 10月 20日

デモスポ特集号

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

デモスポ開催地が有田川町に決定しました。

平成22年8月11日の県庁北別館での説明会以来、取り組みを進めてきた、私達のスポーツチャンバラの大会を「紀の国わかやま国体」でデモンストレーション競技として開催することについて、有田川町（教育委員会）と合意が成立。平成23年10月15日に福森高夫デモスポ実行委員長の手で、開催希望の意向調査書（第2次選定）を、第70回国民体育大会和歌山県準備委員会へ提出致しました。平成24年1月に策定される「デモンストレーションスポーツ実施行事及び会場市町村第2次選定（案）」に対する当協会からの承諾書の提出と競技専門委員会・常任委員会の審議を経た上で最終的に決定し、第1次選定分と合わせて平成24年6月の日本体育協会国体委員会に「デモンストレーション実施申請書」が提出されることとなります。

これに先立つ10月10日に開催された有田川町「チョウリンピック」のメイン会場近傍の藤並小学校体育館で開催したスポーツチャンバラ体験会へは福森・石上・由良・瀧本・田中・安田と自灯館門下生（大林紘太）が出講。午前と午後を通じて小学生・幼年7人が参加。石上理事長による名指導で体験会は盛り上がりました。『今までに幾つかのスポーツを体験させたけれども、今回が一番楽しそうです。どこで教えているのですか』と聞いてくる若いお母さんも居ました。

今後、2015年の国体当年へ向けて、有田川町域内で毎年少なくとも2回程度以上の体験会を開催することで町民の皆さんへの「スポーツチャンバラ」の知名度を着実に上げて行くこと及びスポーツチャンバラが具有する、競技スポーツ・レクリエーションスポーツ・ファミリースポーツ・護身道（武道）などの多彩な有用性と楽しさについての理解を深めて頂く活動に努めることが肝要です。また、2016年以降も有田川町域内へのスポーツチャンバラの普及と定着に努めなければなりません。スポーツチャンバラに内在する精神的・肉体的に深遠な理念に着眼して、「指導者」への道を志す人材が出てくれば、そのための指導者養成講習会も必要になってきます。

加えて、和歌山市、紀の川市、有田市、由良町、白浜町、串本町、有田川町に続く、第8、第9、第10…のスポーツチャンバラ指導者の居住市町村を続々と拡充し、拡大するための協会運営も大切になってきます。紀北に比べて、これまでは手薄であった、和歌山県の紀中、紀南でのスポーツチャンバラ活動の強化にも、これまで以上に取り組むことが求められます。

♡「生涯スポーツの課題」♡

生涯スポーツという着想は生涯学習に、生涯スポーツ社会もまた生涯学習社会に基づくが、本質論になると、さまざまな見解がある。それでも“いつでも”“どこでも”“だれでも”“いつまでも”といったキャッチコピーにまとめられ、生まれてから学校期をへて一生にわたってスポーツに親しみ健康で幸せな人生を送るライフスタイルを体得すること、そして学校・家庭・地域（自治体や職場など）はそういうスタイルを享受できる支援体制を構築・充実をはかることとなる。したがって、対峙しがちなスポーツ観やイベントなどをどのように関係づけられるかが緊要な課題となる。

（田口 貞善 編「スポーツの百科事典」丸善 株式会社 発行より抜粋）